

## 尾竹3兄弟 日本画ワールド

雪梁舎美術館のコレクションのなかから、新潟市出身の日本画家尾竹三兄弟に焦点を当て展示します。

文展をはじめとする表舞台において光彩を放った県人日本画家が、尾竹越堂・竹坡・国観の三兄弟です。ともに幼少から画家を目指し、上京後竹坡は川端玉章門に、国観は小堀鞆音門に学びました。長兄越堂も彼らに続き、持ち前の画才に加えて、確かな技術を習得した彼らは、文展へ出品すると、連続で最高賞を受賞して一躍画壇の寵児となりました。

しかし、この頃に起こった日本画壇の分裂や派閥抗争に巻き込まれると、彼らの栄光は影へと追いやられてしまいました。近年、こうして消された画家たちを再評価する動きが盛んにみられるようになり、尾竹兄弟の作品も高い関心を呼んでいます。

ブーム再来の尾竹三兄弟の日本画ワールドをご堪能ください。

## 作品リスト

No.	作家名	作品名	制作年	材質技法	作品寸法(cm)		員数	初出展覧会
					たて	よこ		
1	尾竹 越堂	寒山拾得		絹本墨画淡彩	104.6	47.5	一幅	
2	尾竹 越堂	虎溪三笑		絹本着色	123.0	41.0	一幅	
3	尾竹 越堂	竹林七賢		絹本着色	144.0	56.5	一幅	
4	尾竹 越堂	菊慈童		紙本着色	各167.8	185.0	二曲一双	
5	尾竹 越堂・ 尾竹 竹坡・ 尾竹 国観	松竹梅図 日置黙仙賛	大正9	絹本着色	各171.0	370.8	六曲一双	
6	尾竹 越堂・ 尾竹 国観	圓窓美人		絹本着色	107.0	41.3	一幅	
7	尾竹 竹坡	西王母・東方朔	昭和7	紙本墨画淡彩	各237.7	95.0	双幅	
8	尾竹 竹坡	山中の水 (紅葉山水)	昭和9頃	絹本着色	80.0	190.3	一面	
9	尾竹 竹坡	竹に薔薇		絹本着色	129.0	41.5	一幅	
10	尾竹 竹坡	芦葉達磨		絹本墨画淡彩	175.0	56.0	一幅	
11	尾竹 竹坡	羅浮仙		絹本着色	114.0	40.7	一幅	
12	尾竹 竹坡	桜		絹本着色	108.8	40.3	一幅	
13	尾竹 竹坡	飛鳥桜	明治時代後期	絹本着色	140.5	205.5	一幅	
14	尾竹 竹坡	母と子(真心)	明治37	絹本着色	138.2	85.2	一幅	セントルイス 万国博覧会出品
15	尾竹 竹坡	春夏秋冬圖		紙本墨画	各154.0	74.4	二曲一双	
16	尾竹 竹坡	松に薔薇		絹本着色	69.0	168.0	二曲一隻	
17	尾竹 国観	花鳥図		紙本着色	各139.2	49.7	六曲一隻	
18	尾竹 国観	天の岩戸	昭和12	絹本着色	各166.2	169.0	二曲一双	第1回新文展出品(右隻のみ「常闇」)
19	尾竹 国観	初日之出		絹本着色	184.4	83.4	一幅	
20	尾竹 国観	手古舞	大正から昭和時代	絹本着色	213.0	175.4	一面	
21	尾竹 国観	秋の山路		絹本着色	149.0	50.3	一幅	
22	尾竹 国観	勿来の関・足柄山		絹本着色	各170.0	363.0	六曲一双	
23	尾竹 国観	鳳凰		絹本着色	122.0	41.5	一幅	
24	尾竹 国観	源義家		絹本着色	154.0	153.7	二曲一隻	
25	尾竹 国観・ 小堀 鞆音	扇面 人物圖		紙本墨画淡彩	各19.2	54.0	一面	

※都合により展示替えする場合があります

公益財団法人美術育成財団雪梁舎

